胡同（フートン）模様（1985）

小巷名流
BACK ALLEY CELEBRITES

メディア 映画
ジャンル
製作国 中国
色彩 Color
時間 90分
初公開日 1989/12/01
公開情報 東光徳間

【解説】
文革に揺れ動く時代の中国。四川省の田舎町にも、その嵐が吹き荒れていた。工芸美術屋の主人、司馬寿仙（二哥）は知識分子、いわゆるインテリであることが災いして、反革命分子のレッテルを貼られ、学習班に入れられた。一方、古着屋を営む未亡人、卓春娟は男達の欲望に巻き込まれて、そして町の破落戸、牛登高（牛三）は粗野で単純な性格の為に、二人もまた学習班に入れられた。そこでの心身ともに苦しい生活は、互いに根拠もなく蔑み合っていた三人を、深い友情で結び合うことになる。しかし、革命の狂気は学習班から解放された三人に更なる不幸をもたらす……。桟橋が１９８４年に発表した小説『文君街伝奇』を文革批判の先駆け、峨嵋映画製作所が映画化。“胡同”というのはモンゴル語由来で、路地、横丁のこと。同じ時代を描いた映画には「青い凧」などがある。決して楽しい映画ではないが、対岸の火事だったと言えるうちにぜひ見ておいて欲しい作品。

【クレジット】

監督	ツォン・リェンウェン	Cong Lian-Wen
原作	チャン・チャオ	Zhan Qiao
脚本	リャン・フーション	Liang Hu-Sheng
	ルオ・ホアチュン	Luo Hua-Jun
撮影	リー・アーカン	Li Er-Kang
出演	チュウ・シュイ	Zhu Xu
	コー・チェンチュン	Ke Jian-Jun
	スン・ツアイホア	Sun Cai-Hua
	チャン・シューメイ	
	レン・ウェイミン	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.